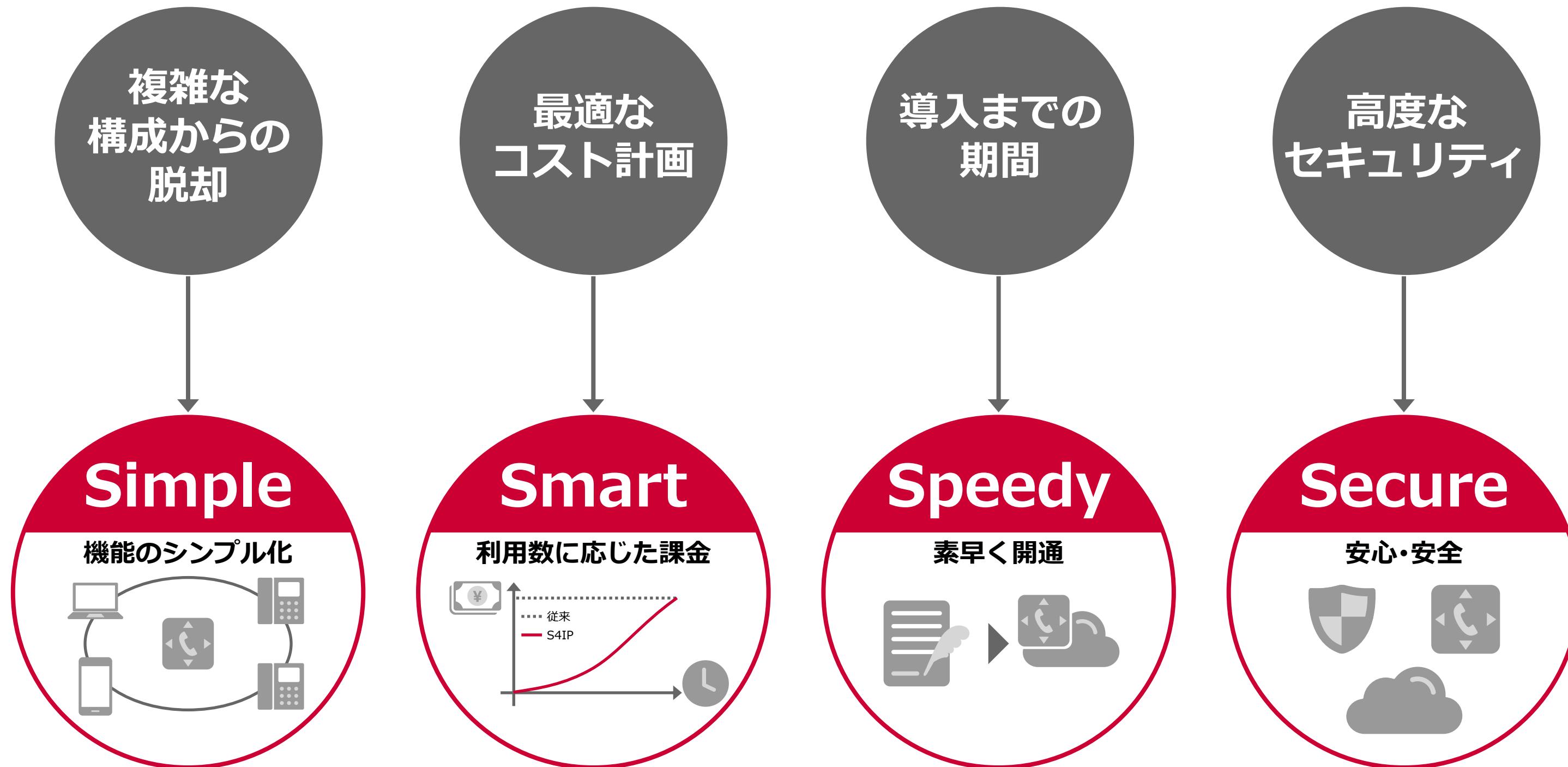


# "S<sup>4</sup>IP"とは

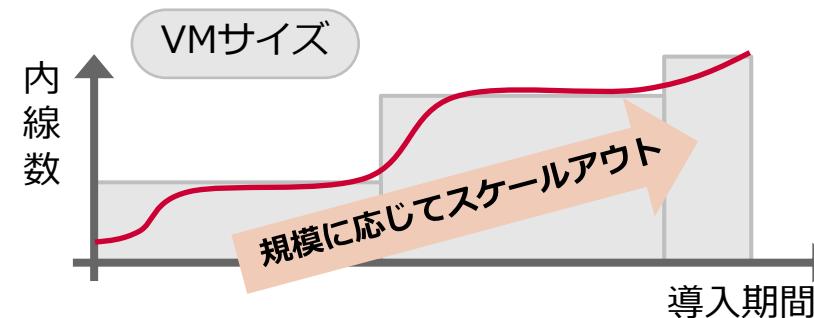
本ソリューション「S<sup>4</sup>IP（しっぽう）」は、お客さまが抱える4つの主要課題に対して、4つのS 「Simple, Smart, Speedy, Secure」で解決する音声基盤DXソリューションです。



# “S<sup>4</sup>IP”の特徴

本ソリューション「S<sup>4</sup>IP」は、シンプルなメニュー体系で構成された、PBX機能を提供するソリューションであり、お客さまのニーズに合わせてオプションメニューを組み合わせることが可能です。

## ①小規模からの導入が可能



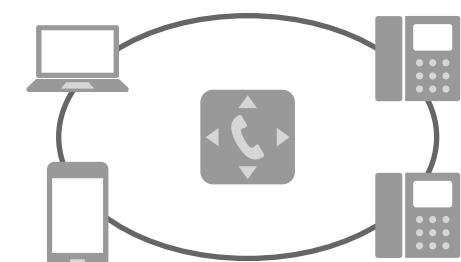
- ・端末台数に合わせてキャパシティ拡張が可能な仮想化インフラ基盤上にPBX機能を提供
- ・小規模の導入からスタートし、数万台単位の大規模へ展開していくことが可能

## ②導入スピードの向上、短納期



- ・各ライセンスや必要な回線、PBX機能や各種GW機能を持つ仮想サーバーなどの必要機能の設計を標準化・パッケージ化し、プロセスを改善することにより、通常のSI構築よりも短納期でのサービス利用が可能

## ③最適な通話環境と機能



- ・社員の働き方に合わせた最適なデバイスを提供可能  
(多機能/単機能IP電話機、アナログ電話機、PCソフトフォン、スマートフォンなど)
- ・日本企業に求められる電話機能を実現

# "S<sup>4</sup>IP"の特徴

本ソリューション「S<sup>4</sup>IP」は、シンプルなメニュー体系で構成された、PBX機能を提供するソリューションであり、お客さまのニーズに合わせてオプションメニューを組み合わせることが可能です。

## ④Web管理ポータルの提供



- ・ 従来ベンダーに委託していた設定変更の一部について、管理ポータルを利用者へ開放することで簡易な設定変更をお客さま自身で実施可能（即時反映）

## ⑤キャリアならではのシームレスなサービス

お客さま

NTT Comによるトータル提供

保守運用

連携機能

クラウド  
電話帳

通話録音

音声基盤

内線通話

外線通話

電話端末

転送機能

モバイル  
内線

FMC

インフラ領域

WAN回線

LAN回線

OABJ

050

Data  
Center

- ・ データセンターや回線などのインフラから、音声基盤、音声基盤と連携するアプリケーションに至るまで NTT Comがワンストップ提供することで一元的な窓口となり、お客さまの運用が煩雑になることを解消することが可能

# “S<sup>4</sup>IP”の特徴

本ソリューション「S<sup>4</sup>IP」は、シンプルなメニュー体系で構成された、PBX機能を提供するソリューションであり、お客さまのニーズに合わせてオプションメニューを組み合わせることが可能です。

## ⑥ニーズに合わせた提供形態の選択が可能



- お客さまのニーズに合わせ、クラウド型でのご提供でも、オンプレミス型でのご提供でも、ご希望のご利用形態に合わせたサービスのご提供が可能  
※各提供形態の概要は下表のとおり。

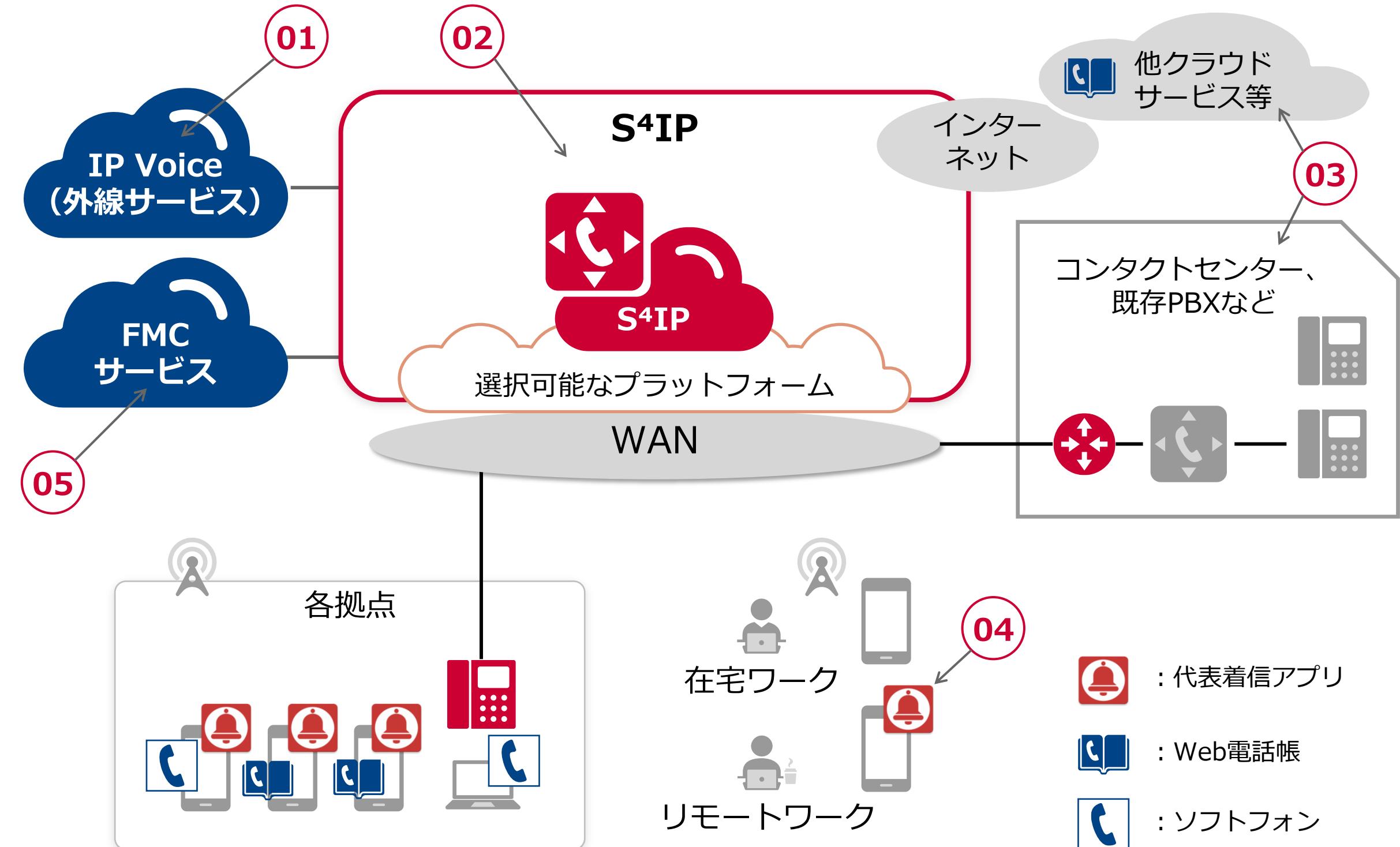
基盤	クラウド型 (パブリック)	クラウド型 (プライベート)	オンプレミス型
	モバイル 特化		
既存設備との親和性	△	△	○
大規模収容への対応力	◎	○	○
リソース拡張容易性	◎	◎	○
設計/構成の簡潔性	○	◎	○
コスト	○	◎	○

# "S<sup>4</sup>IP"の構成イメージ

S<sup>4</sup>IPを中心に、柔軟性の高いコミュニケーション環境をご提供します。

## 構成のポイント

- 01 各拠点の外線サービスおよび収容設備もクラウド基盤に集約収容し、コスト効率化を実現
- 02 通話録音と音声認識による音声データ利活用（カスハラ対策など）
- 03 Microsoft Teamsやコンタクトセンターなどの既存PBXと内線相互接続や他クラウドサービス連携などが可能
- 04 モバイル端末で、代表電話応答が可能で場所にとらわれないハイブリッドワークを実現
- 05 マルチキャリアFMC連携に対応しており、既存リソースの有効活用が可能



# スマートフォンのみで代表電話応答が可能

- 代表電話の着信が、スマートフォンのみでどこからでも応対可能になります。
- 代表電話に応対したメンバーの確認ができ、無駄な折り返し電話も発生しません。



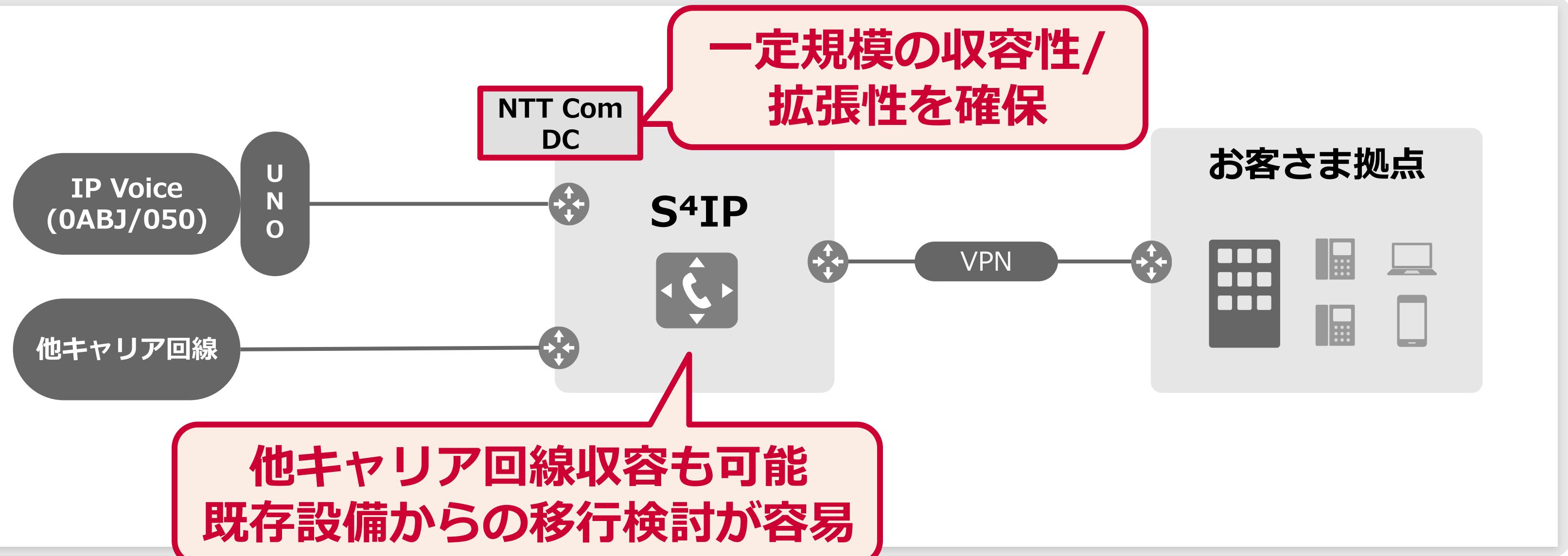
# 導入効果と主たる構成：クラウド型（プライベート）

## 導入効果

- ・ パブリック型とオンプレ型の特徴を有したバランス型
- ・ 一定規模の収容性/拡張性を確保
- ・ 他キャリア回線のDC収容が可能（既存設備との親和性）

プラットフォーム	クラウド型（パブリック） モバイル特化	クラウド型（プライベート）	オンプレミス型
基盤	パブリッククラウド (AWS)	弊社DC設備	個社別に構築
既存設備との親和性	△	△	○
大規模収容への対応力	◎	○	◎
リソース拡張容易性	◎	◎	○
設計/構成の簡潔性	○	◎	○
コスト	○	◎	△

## 構成



# 働き方改革と新たな価値創造

NTTコミュニケーションズでは、お客さまの働き方改革や実現したい姿を**共創**しながら、**変化に柔軟に対応し、新たな価値創造ができるコミュニケーション環境**をご提案します。

